

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.084

a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選、
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】 www.nippon-dream.com/



不可解な構造がいまだ残存、「脱ダム」と「脱・記者クラブ」への道は遙か遠く

今週の逸品



菊乃井赤坂店の逸品から

菊乃井3代目の村田吉弘氏を20年余り前に僕は誤解していたゆえたる過去を有する。彼が繰り出す「先駆け過ぎた」料理を理解し得ず、奇を衒っていると評した。木屋町店のカウンター席で味わった際に隣席の客との波長が、高台寺上

の本店の座敷で味わった際に仲居との相性が芳しくなかったのかも知れぬ。自戒を込めて、斯くなる過ちを「食通知ったか振り」は犯す。午餐の高台寺御膳は5250円。晚餐の懐石は1万5750円。その先駆け性は価額以上を保証。

【菊乃井赤坂店】港区赤坂6-13-8 ☎03-3568-6055 営12:00~13:00(LO)、17:00~20:30(LO)
定休:日曜、月曜昼 <http://kikunoi.jp/store/akasaka/>

illustration by Hajime Anzai



立て、認められて初めて知事会見への出席が叶う流儀だったので。政党や宗教法人の記者は端から拒否。況んや、フリーランスの表現者に於いてをや。

「任意の親睦団体としての記者クラブの存在は、加盟各社の自由意思であり、これを妨げはしない」との配慮も虚しく、会見の主権を記者クラブから剝奪するのは言論の自由に対する冒瀆だ、と猛り狂う始末です。

では、逆に質問するや一転、押し黙りました。同じ県庁舎内で執務する県警察本部長会見の主権は何故、県警が握っているのですか、と。全国的に例外なく、警察や検察の会見は同様です。仮に当該組織の不祥事が発覚しても会見を拒否した場合、お願い致しますと記者クラブ側が頭を下げる「上下関係」なのです。

脱ダムは「政権交代」時にも大言壮語されるも、やれるやれる詐欺で自爆しました。山国に於いては9つの県営ダム計画の何れも中止し、新たな治水計画を策定したにも拘らず、「善光寺活断層」の真上に位置する浅川ダムのみは、セメント会社を経営する市長と、

僕が在任中に副知事へ登用した総務省出身の知事が建設復活で「同衾」します。脱・記者クラブに至っては、自由報道協会が誕生しても、道半ばどころか道遙かです。問題先送りこそ奈落の底なのにね。

貴兄は時代を先駆け過ぎていて、

と先般の総選挙後に過分なメールを頂戴しました。汗顔の至り。12年前の「脱ダム」宣言も「脱

・記者クラブ」宣言も、その不可解な構造に疑問を抱き、決断を下したに過ぎません。

巨大な公共事業は地元を潤す、と盲信する既得権者への異議申し立てが、前者でした。ダム建設は事業費の7割を国が負担します。

他方で事業費の8割は東京や大阪に本社を構える総合建設産業IIゼネラル・コントラクターへ還流し

ます。孫請け・ひ孫請けを含む地元経済への寄与は2割に留まり、早い話が持ち出しです。

ダムが無ければ洪水を防げぬ、と数十年も前から地域住民を強迫観念に陥れ、調査費と称し数十億円も投じ、なにに着工の目途は香

として判らぬ儘ではありませんか。ICU集中治療室で緊急手術を行わねば死に至る、と担ぎ込まれた患者を放置しているが如き。

如何に医療崩壊が深刻な病院であろうと、執刀医が到着する間、心肺蘇生や点滴注射を行う苦です。

治水に於いて該当するのは、河床掘削と呼ばれる浸透、鋼矢板工法に象徴される護岸補強、上流域の森林整備。「出来得る限り、コンクリートのダムを造るべきではない」と宣言した理由です。

その閉鎖性を痛感すればこそ発した後者も、頭の可笑しい首長が山国に居る、と日本新聞協会の年次総会で当時の会長に痛罵され、

微苦笑を禁じ得ませんでした。東京では記者クラブに加盟する在京TV局もスポーツ紙も、事前に「県政記者クラブ」にお伺いを